

令和元年第4回（12月）定例会

市政一般質問通告要旨

12月5日（木） 午前9時30分		12月6日（金） 午前9時30分		12月9日（月） 午前9時30分		12月10日（火） 午前9時30分		12月11日（水） 午前9時30分	
1	伊勢田幸正 安心倍増市政の会	5	尾崎孝好 21・未来クラブ	9	小川匠 日本共産党	13	根岸操 市民の絆	17	勝山祥 草の根
2	吉原孝好 21・未来クラブ	6	佐野正幸 21・未来クラブ	10	加藤清 公明党	14	上杉考哉 21・未来クラブ	18	今成優太 草の根
3	関野兼太郎 21・未来クラブ	7	寺田玲 日本共産党	11	深瀬優子 公明党	15	加賀奈々恵 草の根		
4	津波信子 公明党	8	川畑勝弘 日本共産党	12	田中栄志 21・未来クラブ	16	村元寛 草の根		

※開始時間は予定ですので変更になる場合がございます。

質問実施方法

- (1) 質問順序は、質問通告書の受付順とする
- (2) 質問時間は、答弁の時間を含めて、一人60分以内とする
- (3) 1回目の質問は、登壇して一括で行う
- (4) 2回目以降の質問は、質問席からの一問一答方式とする
- (5) 質問回数制限はしない

富士見市議会

1 伊勢田 幸正（議席番号9番）

1. 再び、情報公開の推進について

- (1) プロポーザル契約の情報公開の統一化について検討の現状は
- (2) 「告示・公告」のネット公開について
- (3) 職員互助会の情報公開について
- (4) 中学校の制服の価格情報の公開について

2. 富士見市のPRについて

- (1) 「富士見市青少年の歌」をホームページで市の歌として紹介しては
- (2) 電話保留音を使ったPRについて
- (3) イベントカレンダーの運用について

3. プラスチックごみ削減について

- (1) プラスチックごみ削減に向けた市の取り組み状況は
 - ①市民向けの取り組みについて
 - ②事業者向けの取り組みについて
 - ③行政各部署の取り組みについて
- (2) 教育現場での取り組みについて
- (3) 本市でも会議用お茶をペットボトルから缶に
- (4) ストロー廃止の取り組みについての見解は

4. 台風19号を踏まえて

- (1) 避難所等の情報を全正副町会長に伝わる仕組みづくりについて
- (2) 各種減免のメニューの一覧の公開を
- (3) 被災者へのNHK受信料免除の周知は
- (4) 砂川堀について

2 吉原 孝好（議席番号2番）

1. 南畑地域の洪水対策について

- (1) 洪水ハザードマップからみた南畑地域の浸水想定は
- (2) びん沼川、新河岸川放水路、新河岸川に設置されている各樋管の所有者及び管理状況は
- (3) 登戸、志戸、堤根樋管の電動化を行う考えは
- (4) びん沼川、新河岸川放水路、新河岸川の水位状況をスマートフォンに配信する考えは
- (5) 浸水被害時に要援護者を避難所まで避難させるための支援を行う考えは
- (6) 整備が予定されている旧富士見青年の家跡地のメイン施設に災害避難所機能を持たせる考えは

2. びん沼川河川敷の不法投棄対策について

- (1) 河川敷における不法投棄発生状況及び不法投棄物の回収状況は
- (2) 河川敷の環境美化活動の現状は
- (3) 河川敷の草刈りの回数を増やす考えは
- (4) 河川敷の環境美化活動を増やす考えは
- (5) 釣り客などに対する不法投棄対策を強化する考えは

3. 地域要望について

- (1) 台風19号によって圃場や農業用水路法面に堆積した稲わらの撤去及び最終処分を市主導で行う考えは
- (2) 市道第5202号線の一部（市道第5102号線と交差する地点からながせやままでの間）の舗装修繕工事を行う考えは
- (3) 市道第170号線の舗装修繕工事を行う考えは

3 関野 兼太郎（議席番号13番）

1. 台風19号への対応を踏まえた水谷東などの安心安全のまちづくりについて

- (1) 市の災害対策本部の対応について
 - ①事前対応に効果が期待できる洪水対応時系列マニュアル（防災タイムライン）はどのように活用されたのか
 - ②避難勧告対象者の人数と避難所の収容人数の乖離についての見解を
- (2) 市が発する災害情報の伝達について
 - ①情報を発信するに至る経緯について手段とともに伺う
 - ②避難勧告が発令された地域の町会長など防災担当者への情報伝達システムの確立を
 - ③防災行政無線の内容を即時にメールに配信するシステムの導入を
- (3) 今後の備えとして
 - ①別所雨水ポンプ場の稼働検証と機能強化を
 - ②水谷調節池の早期完成を
 - ③氾濫が危険視された荒川の羽根倉橋付近の堤防改良を

4 津波 信子（議席番号14番）

1. 子育て施策について

- (1) 幼児教育・保育の無償化に伴い、市独自に助成しているものは
- (2) 公立保育所の今後のあり方のビジョンは

2. 高齢者の多剤服用対策について

- (1) 県や関係機関と連携しポリファーマシー対策の浸透を
- (2) かかりつけ薬局の推進を

3. 認知症サポーターを地域福祉の担い手に

- (1) 認知症サポーター活動促進事業について
- (2) オレンジカフェ（認知症カフェ）に、支援をしなければいけない人が来られるように

4. 子ども読書活動の推進について

- (1) 中央図書館等に読書通帳の導入を

5 尾崎 孝好（議席番号11番）

1. 安心安全な暮らしのために

- (1) 災害対策の強化に向けて
 - ①情報収集と即応体制の強化を
 - ②避難所の再検討も必要ではないか
 - ③浸水被害の軽減に向けたさらなる対策を
- (2) 空家等対策事業の取り組み状況は
- (3) 押しボタン式横断者明示標識の導入について

2. 行財政改革の推進について

- (1) 行財政改革行動計画に基づく取り組みは
 - ①今後の民間活力活用に向けた検討は
 - ②包括協定による大学等との連携の検証は
 - ③行政組織の見直しの検討状況は
- (2) 当初予算の編成方法の研究の進捗は

3. 教育行政について

- (1) 小中一貫教育の推進に向けて
- (2) 開かれた教育委員会運営の推進について

6 佐野 正幸（議席番号1番）

1. 安全安心なまちづくりについて
 - (1) 防災ジュニアリーダーの育成を
2. 心身の健康づくりについて
 - (1) がん対策のさらなる充実を
 - ①がん治療でのアピアランス（外見）ケアを
 - ②ウィッグ・胸部補整具等の購入に補助を
3. 読書環境の充実について
 - (1) 学校図書室と図書館の蔵書データのネットワーク化を
 - (2) ブックスタート等の充実を
 - (3) 南畑小学校図書室のさらなる暑さ対策を
4. 地域課題について
 - (1) ごみ分別の外国語対応を
 - (2) つるせ台公園の水溜り等の改善を
 - (3) 市道第904号線と市道第5203号線の交差点（上沢クリニック整形外科内科前）の改良を
 - ①横断歩道の設置を
 - ②グリーンベルトの一部に縁石等の設置を
 - (4) 避難所・地域の集会施設としてつるせ台小学校体育館へ長机の補充を

7 寺田 玲（議席番号10番）

1. 災害時の対策について
 - (1) 荒川が決壊する恐れがあったが、南畑地域の避難勧告と避難場所についてどう検討したのか
 - (2) 水谷東地域の浸水被害の原因は
 - (3) 床上浸水被害者の被害総額と、さらなる支援を
2. 保育環境の充実について
 - (1) 基準を満たさない認可外保育施設は、無償化の対象としない条例の制定を
 - (2) 新規保育所等入所申請方法のさらなる改善を
3. 地域公共交通政策について
 - (1) 市内循環バスの運賃の根拠について
 - (2) 特別乗車証（高齢者）有料化によりどのような影響があると分析しているのか
 - (3) 特別乗車証の更新条件について市民から負担が重いとの声が寄せられている。見直すべきと考えるが見解は
4. 高齢者の聞こえづらさに対する対策について
 - (1) 高齢者に対する補聴器補助について3月議会では第8期高齢者保健福祉計画にて検討するとあったが、進捗状況は
5. 学校給食費の補助制度の創設を
 - (1) 全国で広がる小中学校の給食費に対する補助制度を富士見市でも創設すべき

8 川畑 勝弘（議席番号21番）

1. 災害対策について

（1）台風19号での被害を踏まえて今後の対策は

- ①台風時の避難計画の見直しを
- ②避難所の運営や市職員の体制の見直しを
- ③砂川堀の上流に調整池の新設を

（2）被害の検証と被害に遭わないための今後の対策は

- ①山室地域について
- ②学校給食センター前について
- ③前谷地域について

（3）止水板設置補助金制度の創設を

2. シティゾーン計画について

（1）シティゾーンエリアの土地利用計画について市としてどのように考えているのか

- ①これまでの都市計画マスタープランの課題はどのように考えるのか。また、今後の考えは
- ②市として、B・Dゾーン計画の将来像をどのように考えているのか

（2）Bゾーン計画について

- ①台風など今後の水害対策についての考えは
- ②9月議会では、9割の地権者が賛同しているとしていたが、残り1割の地権者は何が問題なのか
- ③農林調整の進捗状況は

3. 予算編成方針について

（1）予算編成方針では福祉施策がほとんど見えないが、今こそ充実すべきではないか。市長の見解を

（2）2020年度の財源不足額は、13億円程度の見込みとしている。市民に負担を負わせるのではなく、国に財源を求めることが必要と考える。市の見解を

4. さらなる地域経済の活性化を

（1）住み続け宅なる住宅リフォーム助成制度の拡充を

（2）商業版住宅リフォームの創設を

9 小川 匠（議席番号20番）

1. 台風19号による水害と今後の対策について

- (1) 台風19号による勝瀬地域の水害の原因は何か
- (2) 砂川堀第2雨水幹線と砂川堀の接続地点の浸水対策工事の進捗状況と効果の見込みは
- (3) 調整池の整備について
- (4) 水害の際には、周囲が冠水する恐れのある勝瀬小学校を避難所とせず、他の施設の活用を
- (5) 大きな被害が予想され、交通機関の計画運休や多くの企業・店舗等が休業となる場合においては、子どもや保護者、職員の安全を考慮し、保育施設・放課後児童クラブを休園とすることも考えられると思うが市の見解は
- (6) 災害協定について
 - ①他自治体や企業・団体等と結んでいる災害協定はどのように活用されたのか
 - ②埼玉県バス協会西部地区部会との協定について

2. ジェンダー平等社会の推進を

- (1) 市の臨時・非常勤職員における女性の割合と抜本的な処遇改善について
- (2) パートナーシップ制度の検討状況は
- (3) 婦人相談員の配置状況と充実について
- (4) 学校における取り組みについて

3. 市民生活に関する諸問題について

- (1) 歩道にベンチを設置し誰もが移動しやすい街に
 - ①現状は
 - ②計画的な整備を
- (2) ふじみ野駅西口にエレベーターの設置を
- (3) 手持ち花火やバーベキューなど市民が火を使ってレクリエーションを行うことのできる場所の整備を

10 加藤 清（議席番号16番）

1. 台風19号の検証について
 - (1) 防災行政無線について
 - (2) 床上浸水宅へのマンパワー支援について
 - (3) ハザードマップの活用について
 - (4) 非常用品収納椅子設置について
2. 誰もが安心して暮らせるまちづくりについて
 - (1) 徘徊高齢者等への取り組みと課題について
 - (2) エンディングノートの配布について
 - (3) 孤独死を防止するための取り組みについて
3. 移動式赤ちゃんの駅の活用について
 - (1) 移動式赤ちゃんの駅の使用状況について
 - (2) 利用者数を増やすための今後の取り組みについて
 - (3) 全ての小中学校への設置について
4. 若者の夢へのチャレンジを応援する取り組みについて
 - (1) 市の取り組みについて
 - (2) 若者の夢へのチャレンジを応援することについて

11 深瀬 優子（議席番号15番）

1. 災害に強い安心して暮らせる富士見市に
 - (1) 本市の避難所の現状について
 - (2) 避難所運営体制の構築を
 - ①指定避難所ごとに避難所運営会議の開催を
 - ②避難所開設アクションシートの作成を
 - (3) 浸水被害を軽減するために止水板を設置する方に対して、補助金制度の導入を
2. 市民が相談しやすい市役所に
 - (1) 障害者就労支援センターを来年度、障がい者基幹相談支援センターへ移管統合することについて
 - (2) 福祉の総合的な相談窓口として、コールセンターを設置してはどうか
3. 医療用補正具助成事業について
 - (1) がんの治療に伴い医療用補正具を使用する方に対して費用の一部を助成する取り組みを
4. 食品ロス削減の更なる推進を
 - (1) 本市の推進状況は
 - (2) さいたま市食品ロス削減プロジェクトを参考に、本市でも積極的な推進を
 - (3) フードバンクについて

1 2 田中 栄志（議席番号4番）

1. 災害対応について
 - (1) 避難所開設・運営等の対応について
 - ① 今回の災害を受けての課題は
 - ② 避難所開設・運営等の改善を
 - (2) 地域防災計画について
 - ① 今回の災害を受けての課題は
 - ② 必要に応じ変更等の検討を
2. 地方自治法等の改正への対応について
 - (1) 内部統制に関する方針の策定等について
 - ① 事務の適正な執行についての現状と課題は
 - ② 内部統制に関する方針の策定を
 - (2) 監査制度の充実強化について
 - ① 監査制度の現状と課題は
 - ② 監査制度の更なる充実強化を

1 3 根岸 操（議席番号5番）

1. 災害対策について
 - (1) 台風19号での対応について
 - ① 被害状況は
 - ② 避難対応はどうだったのか
 - ③ 復旧対応は
 - (2) 気候変動に伴う想定外の対応について
 - ① ハザードマップについて
 - ② 今回の災害で改善すべき点について
2. 教育行政について
 - (1) 教員の働き方改革について
 - ① 変形労働時間制について
 - ② 来年度からの授業増について
 - (2) 中学校の部活動について
 - ① 生徒の活動時間の確保を
3. 運動公園について
 - (1) 災害対応について
 - ① 事前の対応は
 - (2) 今後の対応について
 - ① 復旧のスケジュールは
 - ② 施設の改善は
 - ③ 使用禁止になった場合の代替え対応は
4. 交通安全対策について
 - (1) 市役所前交差点の地下道化について
 - (2) 市役所とららぽーと富士見間の安全対策を

1 4 上杉 考哉（議席番号 3 番）

1. 安心安全のまちづくりについて
 - (1) 台風 19 号の対応を踏まえた事前警告の考えは
 - (2) 台風の被害が予測されてからの準備と対応は
 - (3) 災害対策・対応でのドローン活用の可能性は
 - (4) 台風 19 号の被害を踏まえて市民の更なる防災意識向上に向けての考えは
2. 再度、「LINE@」等を活用した情報発信について
 - (1) 防災情報媒体の一つとしての活用は
 - (2) 行政情報媒体の一つとしての活用は
3. みずほ台駅東西口ロータリーの更なる活性化について
 - (1) みずほ台駅東口ロータリーの更なる活性化に向けた展望は
 - (2) みずほ台駅西口ロータリーの更なる活性化に向けた展望は

1 5 加賀 奈々恵（議席番号 7 番）

1. 犯罪被害者等支援窓口業務の充実を
 - (1) 本市における犯罪被害者等支援業務の現状は
 - (2) 犯罪の被害に遭われた方に寄り添った支援策を
 - (3) 窓口業務の充実について
2. 不登校児童生徒への支援について
 - (1) 現状の支援について
 - (2) 文部科学省の通知に添った不登校支援を
3. 防災情報にアクセスしやすい仕組み作りを
 - (1) 情報伝達手段の多様化を
 - (2) 鶴瀬東地域に防災行政無線の増設を

1 6 村元 寛（議席番号6番）

1. 福祉避難所について

- (1) 高齢者・障がい者避難の実態について
- (2) 高齢者・障がい者避難の課題について
- (3) 高齢者・障がい者避難の支援の今後について

2. 公共施設の一元管理について

- (1) 公共施設の管理方法と予算の現状について
- (2) 明石市では包括管理業務委託を採用し、約11%のコスト削減の成果が出ているが見解は
- (3) 本市も包括管理業務委託により経費削減が必要と考えるが見解は

3. 実施計画（令和2～4年度）について

- (1) 実施計画の策定について
- (2) 新規事業について
- (3) 継続事業について

1 7 勝山 祥（議席番号8番）

1. 台風、水害について

- (1) 被害を受けて、どのように総括しているのか
- (2) 今回の被害を受けての対策は

2. 公用車の貸し出しについて

- (1) 公用車の台数及び車種は
- (2) 町会やPTAなど、公益性の高い団体に貸出しを行った実績は
- (3) 町会やPTAなどに公用車の貸出しを

3. スポーツ環境の向上、情報発信について

- (1) 市民総合体育館スポーツジムの利用状況についての認識は
- (2) 利用者からどのような声が届いているのか
- (3) スポーツジムの利用時間区分を10分単位にするなど、見直してはどうか
- (4) W i - F i や給水機の設置を検討してはどうか

18 今成 優太（議席番号19番）

1. 幼児教育、保育の充実に向けて

- （1）幼児教育・保育の無償化における副食費の取り扱いについて
- （2）主食費の取り扱いについて
- （3）預かり保育について
- （4）私立幼稚園特色のある幼児教育推進事業について

2. 屋内公共施設の有効活用について

- （1）公民館、コミュニティーセンター、交流センターの利用区分について
- （2）部屋が空いている場合、個人利用などの活用状況について

3. 乳幼児健診について

- （1）健診時間について

4. 屋外運動施設について

- （1）台風19号の被害について
- （2）今後の利用再開に向けて